

SDG s 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 5 年 2 月 28 日

事業者名 日本たばこ産業株式会社 福岡支社



私たちは、SDG s の内容を理解し、SDG s の達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDG s 達成に向けた取組方針

JTグループでは「人権の尊重」「環境負荷の軽減と社会的責任の発揮」「良質なガバナンスと事業規範の実行」これら3つの基盤をもとにSDG s 目標達成に取り組んでいます。
JT福岡支社は「11.住み続けられるまちづくりを」・「15.陸の豊かさを守ろう」・「17.パートナーシップで目標を達成しよう」を中心に目標達成に取り組んで参ります。

◆ SDG s 達成に向けた重点的な取組

分類	SDG s 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	2004年から実施している『ひろえば街が好きになる運動』という市民参加型の清掃活動を自治体、学校、ボランティア、各催事の実行委員会や協働団体など、さまざまな方々と連携の上実施し、「ひろろ」という体験を通じて「すてない」気持ちを育てます。 また、関係団体と連携し、未成年者喫煙防止のための諸対策を実施し、社会的責任を果たします。
人権・平等・労働	誰もが生き生きと働くことができる組織風土を醸成し、多様な従業員の自律的な成長意欲に応えるべく、OJTを基本として、研修、eラーニングなどのさまざまな成長支援を提供します。また、社員のワーク・ライフ・バランスを尊重するための各種制度や施策を整えると共に、コンプライアンス意識の醸成や実践を促進するため、階層別のコンプライアンス研修に加え、ケーススタディを用いた研修・eラーニングや動画を活用した研修を行います。
産業・技術	成人のお客様に選択肢となり得る多様な製品を提供し、お客様が十分に情報を得た上で選択できるよう、それぞれの製品の利点やリスク低減の可能性をお知らせすることに注力していきます。 また、格差是正・環境保全・災害分野の3領域の社会課題解決に取り組む福岡県の企業/団体と連携し、SDG s 貢献PJT (JT助成制度) の活用も検討の上、上記3領域における課題解決を目指します。
環境・ワンヘルス	廃棄物の削減/リサイクルの推進・脱炭素化の推進等において、企業として数値目標を掲げ取組み、社会的責任を果たします。具体的に事業活動の中では、リサイクルに対する関心の高まりや加熱式たばこ本体の廃棄方法が不明である等のお客様のお困りの声に向き合うため、加熱式たばこリサイクルに取り組みます。

◆ SDG s 達成に向けたパートナーシップ

自治体、学校、ボランティア、各催事の実行委員会や協働団体等と連携し、市民参加型の清掃活動を実施し、「ひろろ」という体験を通じて「すてない」気持ちを育て、マナー啓発、環境美化に努めると共に、福岡県における吸う方・吸われない方もこちよ世の中・共存社会の実現に向け、たばこメーカーとしての責任を全うします。また、関係団体と連携し、未成年喫煙防止等の諸対策を実施し、社会的責任を果たします。

SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。
















































申請年月 2023年2月

事業者名 日本たばこ産業株式会社福岡支社



Table with columns: No, 分類, 項目タイトル, 項目, 必須・選択, 該当項目, 関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況, 政令市のSDGs登録制度への登録状況, 具体的な取組, 実施状況, 実施経過(1年後), 対応する主なSDGs, 関連する総合計画30の取組事項. Rows include: 経営理念の共有, 法令の遵守, 事業継続計画(BCP), 個人情報の保護, 飲酒運転の撲滅, 事業の承継, UIJターンの推進と若者の県内への定着, 地域防災への貢献, 共助社会づくり, 世界遺産等の保護・保全, 国際協力・貢献, SDGsの普及啓発.

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs	関連する総合計画30の取組事項			
						登録済の宣言・登録制度等の名称	未登録	未登録	未登録		未登録	未登録	未登録	未登録					
																	記載省略可能項目		
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須						項番23・24に記載の女性や障がい者だけでなく、性的少数者についても能力も発揮できる職場環境を整えており、2021年PRIDE指標で最高評価のゴールドを獲得。本指標はLGBT+などセクシュアル・マイノリティの人々が働きやすい国内企業に与えられるもので、6年連続の受賞をしている。	実施中					5 5.1, 5.b	8 8.5	10 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須						・あらゆる雇用条件/職場環境で差別しない体制の整備 ・差別やハラスメントに関する定期的な研修やEラーニングを実施および相談窓口を設置	実施中					5 5.1	8 8.5	10 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須						・人権に関する啓発や相談窓口の設置	実施中					4 4.7	5 5.1	10 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須						・産業医と連携した職場環境の定期的な点検及び改善 ・労働安全衛生計画を策定し、従業員へ周知の上実行	実施中					8 8.8	9 9.1		11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須						・「労働時間管理システム」を導入し、残業時間の管理徹底および平準化への取組実施 ・フレックスタイム制の導入による柔軟な働き方の推進 ・有給休暇の規定日数取得のための管理および働きかけを実施	実施中					3 3.4	8 8.5, 8.8	10 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○					優良な健康経営を実践している法人として「健康経営優良法人(大規模法人部門、通称「ホワイト500」)」に継続して認定されており、全社員への健康診断の受診促進や、産業医や保健師による個別/集団健康支援等様々な取組を実施。	実施中					3 3.4	8 8.5, 8.8		12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須						スキルアップのための多彩な外部研修プログラムを用意しており、個々の従業員の意志に基づき選択受講できる環境を整えている。	実施中					4 4.4, 4.5	8 8.5, 8.6, 8.8		1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択						・フレックスタイム制や在宅勤務導入など、新しい働き方や柔軟な勤務体系の導入	実施中					5 5.4, 5.5	8 8.5, 8.8	10 10.1, 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○					子育てにまつわる各種制度を整えており、子育てをより高い水準でサポートする特例認定企業として「プラチナくるみん」を取得済。	実施中					5 5.1, 5.4, 5.5	8 8.5, 8.8	10 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○					介護休暇や介護費用補助、介護のための短時間勤務制度等の導入による仕事と介護を両立できる制度整備。	実施中					5 5.4, 5.5	8 8.5, 8.8	10 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
23	障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択						法定雇用率を上回る、3.57%の雇用を実現しており、障がいの有無にかかわらず、様々な社員が多くの拠点で活躍できる環境と風土整備。	実施中					1 1.3	8 8.5, 8.8	10 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援	
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択						女性マネジメント比率については40%を超えることを理想とし、「2030年までに女性マネジメント比率25%」というグループ目標を掲げ取り組みを推進。女性活躍推進に優れた上場企業として、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「準なでしこ2022」を取得済。	実施中					5 5.1, 5.5	8 8.5, 8.8	10 10.2	15 ジェンダー平等の社会づくり	
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択						グループ会社と協働し、専門学校へボランティア学の一環で「災害時の緊急食」と題し講義を実施。高校生へおかゆのサンプル配布とローリングストック等の説明を実施し、防災意識を啓発。	実施中					1 1.2	4 4.4	11 11.3	1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実	

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs	関連する総合計画30の取組事項
						登録済の宣言・登録制度等の名称	未登録	未登録	北九州市		福岡市	実施予定項目の予定開始年月	開始年月			
														記載省略可能項目		
26	産業・技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須						・想定されるリスクの洗い出しと対策の実施 ・加熱式たばこに関して、製品の安全確保を踏まえた各種案内/説明の実施 ・お客様相談センターや専用カスタマーサービスの設置	実施中				  	20 安全で安心して暮らせる地域づくり
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須						・使用者へのアンケート結果をもとにした使いやすい製品やサービスへの改善 ・「地域防災への貢献」の項、及び「SDGsの普及啓発」の項に記載した、社会課題解決とリンクさせた取組を各種実施	実施中				  	7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						RRP (Reduced-Risk Products ※喫煙に伴う健康リスクを低減させる可能性のある製品)の技術/製品開発を通して、成人のお客様に選択肢となりうる多様な製品を提供。	実施中				  	8 中小企業の振興
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						・県内のたばこ葉生産農家から原材料であるたばこ葉の買取を実施し、たばこ製造に活用	実施中				  	2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択						・FAQシステムや各種アプリ導入等のデジタル推進による業務効率性の向上	実施中				  	5 デジタル社会の実現
31	多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択						・製品パンフレットやPOPIにおける多言語対応	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり	
32	環境・ウェルネス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○					2030年までに、たばこ事業における廃棄物発生量を2015年比で20%削減するという目標を掲げ、各種取組を実施。 支社では、ペーパーレス化の促進・ごみの適正な分別/処理等を実施。 廃棄方法等が不明等のお客様のお困りごと解消に向け、加熱式たばこデバイスリサイクルの取組を実施。	実施中				  	23 快適な環境の維持、保全
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。 または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○					2030年までに、JTグループの事業においてカーボンニュートラルを実現するという目標を掲げ、各種取り組みを実施。 支社では、クールビズの推進・LED照明の導入によるオフィスの節電等を実施	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○					・感染症発生時の対応方法をマニュアル化し、従業員へ周知および遵守 ・在宅勤務やウェブ会議等柔軟な働き方の推進 ・職域接種の実施やワクチン接種に関する従業員への情報提供	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進
35		プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					—					  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
36		食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。 または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					災害備蓄品として貯蔵している物資を、更新の際に廃棄せず、福祉団体への寄贈や社員への配布等実施し、ロス削減に取り組んでいる。	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
37	農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。 または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					—					  	3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上	
38	生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					・アジア獣医師会連合会福岡大会への寄付を通じた、ワンヘルス推進への貢献	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
39	環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						GHG 排出量について2030年までに2019年比47%削減、購入する原材料・サービスに由来するGHG 排出量を2030年までに2019年比28%削減することを目標に掲げ、実現に向けた取組を実施。	実施中				  	6 グリーン社会の実現	
40	緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					「Rethink PROJECT」の一環として、取り組んでいる「JTの森」の活動で、森を全国9か所にて展開。自治体、森林組合等との連携、従業員ボランティア参加型の森林保全活動を通じた地域コミュニティとの交流を実施。また喫煙所において、植栽を活用した整備も実施。	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	
41	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○					JTグループにおいて使用する電力の内、再生可能エネルギー由来の電力使用量を2030年までに50%、2050年までに100%にすることを目標に取組実施。	実施中				  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。